

「第14回グローバル RCE 会議」の開催都市に 岡山市が選定されました

この秋開催される国連大学サステナビリティ高等研究所主催の「第14回グローバルRCE会議」の開催都市に、RCE岡山(事務局:岡山市)が選定されました。

1 RCE、グローバルRCE会議について

<RCEとは>

「持続可能な開発のための教育に関する地域の拠点 (Regional Centre of Expertise on Education for Sustainable Development)」のことで、国連大学サステナビリティ高等研究所が地域レベルでのESD活動を推進するために認定しています(現在190地域)。RCE岡山は2005年に世界で最初に認定された7つの地域のうちのひとつです。

<岡山のRCEの枠組み>

岡山では、岡山ESD推進協議会=RCE岡山(事務局:岡山市)と捉え、岡山地域のESD推進を行っています。

<グローバルRCE会議とは>

世界のRCE関係者が集まり、これまでのESD活動の成果や今後の方向性について協議する会議で、2年に1度開催しています。岡山市では、2014年の「ESDユネスコ世界会議」においての開催に続き2回目で、同一都市での複数開催は史上初となります。

2 第14回グローバルRCE会議の意義と概要

- 2025年はRCEの制度創設から、またESDが開始されて20周年の節目の年です。同時にRCE岡山も設立から20年の記念の年となります。市民も参加可能な会議にすることで、岡山のESD・SDGs推進の新たな契機とします。
- コロナ禍において停滞した国内外との交流を活発化させ、本市に人を呼び込む効果も期待されます。

<会議概要>

- 会議期日 令和7年10月21日(火)～10月23日(木)
- 会場 岡山コンベンションセンター(岡山市北区駅元町14番1号)
- 参加者 想定人数:現地参加約150人 想定参加国数:約40カ国
(その他オンライン参加可能)

【問い合わせ先】

岡山市 SDGs・ESD推進課 服部・水谷 直通086-803-1351 内線3760・3761

第14回グローバルRCE会議開催（資料）

岡山市のこれまでの取組と開催地決定の経緯

- 2005年 岡山ESDプロジェクト開始
国連大学サステナビリティ高等研究所が同年開始したRCE制度において、**世界で最初のRCE 7地域のうちのひとつに認定される**
- 2014年 岡山市で「ESDに関するユネスコ世界会議」開催 ※会議の一環で「第9回グローバルRCE会議」を開催
- 2016年 岡山ESDプロジェクトがユネスコ/日本ESD賞受賞
- 2013年から2024年の間に岡山の取組が**RCE優秀賞を6度受賞**
- 2024年8月 国連大学サステナビリティ高等研究所が開催都市募集開始
- 11月 RCE岡山が申請書提出
- 2025年1月20日 国連大学サステナビリティ高等研究所よりRCE岡山に決定した旨通知
※4都市の中からRCE岡山が選定された

2014年「第9回グローバルRCE会議」の概要

- 「国連ESDの10年」(2005年～2014年)の締めくくりとして、岡山市において「ESDに関するユネスコ世界大会」を開催。
- 「ESDに関するユネスコ世界大会」関連会議
 - ① 第9回グローバルRCE会議 …定期開催
 - ② ユネスコスクール世界大会
 - ③ 教師教育に関する国際会議
 - ④ ユネスコESDユース・コンファレンス
 - ⑤ ESD推進のための公民館-CLC国際会議不定期開催
- RCEは、学校、公民館等各ステークホルダーを包含するESDの推進拠点地域全体を指すもので、**グローバルRCE会議は他の4つの会議の内容も含むもの**となっている。



会議名	日程	参加者等	主催
第9回グローバルRCE会議	2014/11/4 ～11/7	68のRCEから272人 (海外164人・ 国内108人)	国連大学サステナビリティ高等研究所、岡山ESD推進協議会、岡山市

近年のグローバルRCE会議開催概要

開催回	開催国／都市	日程	参加人数
第10回	インドネシア／ジョグジャカルタ	2016/11/23～25	約100人
第11回	フィリピン／セブ	2018/12/7～9	約100人
第12回	イギリス／エディンバラ	2021/11/16～18	オンライン350人
第13回	マレーシア／クアラルンプール	2023/10/31～11/2	165人、オンライン40人

第14回グローバルRCE会議開催（資料）

ESDとは

ESD → Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育

現代社会の課題を自らの問題として捉え、それらの課題解決について学び合い、行動する人材を育成。

→ESDは持続可能な社会の担い手を育む教育(人づくり、学び)*のこと。

*ESDにおける「教育」とは…

- ・学校教育にとどまらず、公民館等での学習、日常生活の経験からの学びなど、すべての教育、人づくり、学びの活動を含みます。
- ・学びの分野も「環境学習」、「世界平和」等に限定されず、持続可能な社会の担い手の育成に関係するすべての分野を含みます。

SDGsとESDの関係

ESD : 持続可能な開発のための教育
SDGs : 持続可能な開発目標

→SDGsは、具体的な開発目標。この目標を達成する人材を育む活動がESD。
SDGsという目標に対する手段であり、SDGs達成のための土台である。

※「ESDはSDGsの全ての目標達成の鍵」と第74回国連総会で確認

本市は社会課題の解決を目指した学び、人材育成など、ESDを一層推進していくことにより、SDGsの達成に取り組んでいる。

